

2024 年度  
MBA、BVCC プログラム  
アントレプレナーシップ（1 単位）

担当：小田展正 oda@harbor.kobe-u.ac.jp  
【開講日・時間】3Q 土曜 1-2 限（0850～1210）  
【場所】第一学舎 306 教室

➤ 授業概要

VUCA と呼ばれる環境下において、私たちはアントレプレナーシップ=起業家精神を発揮して社会で活躍しながら自らの人生を創造していくことが求められています。本科目ではアントレプレナーシップを「自ら現状に問いを持ち、自ら考え行動し、仲間と共に新しい価値を創造する力」と捉え、その思考や行動様式を学びながら、受講生にはそれらを反映したライフデザインをアウトプットしてもらいます。

※本科目は事前課題をもとに演習を行う授業設計のため、各回とも事前課題を求めます。

※プライバシーに関わる情報を扱う可能性があるため守秘義務を求めます。

学習内容	到達目標
<ul style="list-style-type: none"><li>・アントレプレナーの思考・行動様式やキャリアデザインの基本を学ぶ</li><li>・個人ワークとグループワーク（相互の協力やアドバイスなど）の実践と振り返りを通じて、仲間と共にアントレプレナーシップを体験的に学び合う</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・起業家のように自分の生き方や働き方を構想し、それを起業家のように実践していく力を身に付ける</li><li>・個人ワークやグループワークで醸成したアントレプレナーシップを日々の仕事や生活に拡張し、実践に活かす</li></ul>

➤ 授業の概要と計画

◆1・2 回目（11 月 2 日）

- ・第 1 回（0850～） アントレプレナーシップ×キャリアデザイン概説、オリエンテーション
- ・第 2 回（1040～） 自己理解（ワークと振り返り）

※事前課題（詳細は講義開始 3 週間前までに BEEF+ にアップします）

自己理解シートを記入し、一部を提出、もう一部を持参する。

持参分について、シート内のエピソードと分析結果を 5 分程度で他者に話せるようにしておくこと

提出方法： 11 月 2 日(土)の講義開始前（0849 まで）に 306 教室のレポートボックスに投函

※事後課題

小レポートの提出。自己理解シートの修正

◆3・4 回目（11 月 16 日）

- ・第 3 回（0850～） 仕事観と人生観（ワークと振り返り）
- ・第 4 回（1040～） 心が喜ぶ未来像を考える（ワークと振り返り）

#### ※事前課題

仕事観と人生観シートを記入し、一部を提出、もう一部を持参する。

持参分について、仕事観と人生観をそれぞれ1分程度で他者に話せるようにしておくこと

提出方法：11月16日(土)の講義開始前(0849まで)に306教室のレポートボックスに投函

#### ※事後課題

小レポートの提出。自己理解シート、仕事観と人生観シートの修正

#### ◆5・6回目(12月14日)

・第5回(0850～) 未来の可能性を磨き合う(ワークと振り返り)

・第6回(1040～) ストレスや逆境とどう付き合うか(ワークと振り返り)

#### ※事前課題

・参考動画を視聴する

・冒険ビジョンシートを記入し、一部を提出、もう一部を持参する。

持参分について、6分程度で他者に話せるようにしておくこと

提出方法：12月14日(土)の講義開始前(0849まで)に306教室のレポートボックスに投函

・逆境体験シートを記入し、一部を提出、もう一部を持参する。

持参分について、5分程度で他者に話せるようにしておくこと

提出方法：12月14日(土)の講義開始前(0849まで)に306教室のレポートボックスに投函

・特性チェックシートを記入し、次回講義に持参する。

#### ◆7・8回目(12月21日)

・第7回(0850～) 「ライフデザイン」シートの発表(ワークと振り返り)

・第8回(1040～) 学びの振り返り(個人、グループ、全体)

#### ※事前課題

「ライフデザイン」シートを記入し、一部を提出、もう一部を持参する。

持参分について、シートの内容をストーリー化し、8分程度で他者に話せるようにしておくこと

提出方法：12月21日(土)の講義開始前(0849まで)に306教室のレポートボックスに投函

#### <期末課題>

・更新した「ライフデザイン」シートとレポートの提出を求めます。

・内容や締め切りについては講義内で告知します。

#### ➤ 成績評価方法と基準

・毎回の講義での小レポートの評価60%、期末課題の評価30%、授業への参加度(グループワークや全体共有での態度や発言内容など)10%

・期末レポートについては、講義内容が理解できているか、講義内容を実践に活かしているか、論理的な構成になっているか、自身の経験と結びつけ自分の言葉で語っているかなど、複数の観点で評価します。

- ・レポートの提出が遅れた場合や悪影響を与えかねない授業態度、遅刻は減点対象になります。

#### ➤ 履修上の注意事項

- ・事前課題の発表・共有を前提とした授業設計のため、講義開始前までの課題提出を求めます。  
なお、その後の講義で各自の提出物を使うグループワークがあるので、自分用のコピーを取り、講義に持参すること。
- ・仲間同士での学び合いを重視しているため、グループワークやフィードバックでの積極的な参加を求めます。
- ・本講義でのワークやレポートではプライバシーに関わる情報に触れる可能性がありますので、その理解と守秘義務の徹底をお願いします。

#### ➤ 事前・事後学習

- ・事前学修：各回とも事前準備があり、講義前の提出を求めます。その取り組みから学べたことや仲間に問うてみたいこと準備しておくこと。
- ・1,2回目に向けた事前課題の詳細は、講義開始日の3週間前までにBEEF+にUPします。  
作業時間を考慮し、UP後の早めの確認と作業着手をお勧めします。
- ・3,4回目以降の詳細内容は、その前の講義時に説明します。
- ・事後学修：講義での学びや事前課題のフィードバックからの気づきを振り返り、そのアップデートを行うとともに、日々の生活や仕事の中で意識的に実践していくこと。
- ・本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業に合わせて事前学修・事後学修を行なってください。

#### ➤ 教科書

- ・教科書はありませんが、講義内容の骨子は、『『スタンフォード式 人生デザイン講座』ビル バーネット、デイヴ エヴァンス、千葉 敏生 訳(2019年)、ハヤカワ書房』を参考に構成しています。

#### ➤ 参考書・参考資料等

- ・『スタンフォード式 人生デザイン講座』ビル バーネット、デイヴ エヴァンス、千葉 敏生 訳(2019年)、ハヤカワ書房
- ・『スタートアップ的人生戦略』リード・ホフマン&ベン・カスノーカ、金泉俊輔 訳(2022)、ニューズピックス
- ・『キャリアの教科書 ―「自分の人生。自分の仕事」をつかむエンプロイアビリティの磨き方』佐々木直彦(2003年)、PHP 研究所
- ・『LIFE SHIFT』リンダ グラットン、アンドリュー スコット、池村千秋 訳(2016年)、東洋経済新聞社
- ・『スタンフォードのストレスを力に変える教科書』ケリー・マクゴニカル、神崎朗子 訳(2019年)、大和書房